

Symposium

福祉の現場と 社会変化を考える



2026年
3月3日(火)

時間 18:30-19:30

場所 徳山駅ビル3階

参加費 無料 (要予約・当日空席あればOK)

主催 周南公立大学 地域福祉学習センター

申込 chiiki-gakushu@shunan-u.ac.jp

MAILもしくは右のQRコードを読み取り
申込フォームからお申し込み下さい。



登壇者情報

司会：周南公立大学 人間健康科学部 教授 脇野 幸太郎

①講師：熊本県立大学 名誉教授 石橋 敏郎

②講師：周南公立大学 人間健康科学部 教授 難波 利光

① 第1講演

生活保護ケースワーカーに求められるもの

現場の業務は「難しい」66.5%
やりがいを感じるのは少数 (0.4%) という現実...
そのギャップの中で、必要なスキルと組織の支え方を問う。



② 第2講演

半導体メーカーTSMC進出による 町の変容と労働環境への影響

熊本県菊陽町を例に、巨大企業の進出が地域の雇用、物価、
そして福祉現場にどのような影響をもたらしているのか。
労働環境の変化がもたらす新しい課題を紐解く。



福祉の最前線と地域社会の変化を、研究者と共に考える1時間。
どなたでもお気軽にご参加ください。